

「気持ちを強く持ち、やり通す心」を育てる 校長 下中 諭

新年明けましておめでとうございます。今年もどうぞよろしくお願いたします。

さて、今年の冬休みは例年に比べ、3日も長く17日間もありました。生徒たちはゆっくりとできたようで、始業式には大変リフレッシュした様子で登校してきました。

一方、新型コロナ感染の状況は第8波に入った様相もあり、濃厚接触等により登校できなかった生徒もおり、心配をしたところです。3学期は短い学期ではありますが、学習についてはまとめの時期でもあり、学習内容もとても重要になってきます。濃厚接触であれば5日、感染をしたら7日以上欠席になりますと、それだけ学習が遅れることとなります。私たち教師も罹患したり、濃厚接触になったりしますと、その期間が出勤できないことで仕事に滞り、教科書の進捗にも影響が出てきます。生徒、保護者、教職員が新型コロナに罹患しないように、マスク着用、手指消毒はもとより、感染予防対策をしなければならぬと思います。

それから、冬休みの宿題については、完全に提出ができた生徒は少なく、教科によってはまったく手つかずの生徒もいました。3学期早々、昼休みに設けた学習会に参加して、宿題をやっている様子を見るととても残念に思えました。

終業式では「規則正しい生活と計画的な学習」について話をしました。また、担任の先生は学活で生活設計と学習計画の立てるなどの指導したようですが、上手に実行されていなかったようです。計画倒れでは困ります。長期休業の宿題については、決して多くはありません。最低限しなければならない量を毎日、コツコツとやればできる量です。各御家庭でも、この冬休みを振り返り、もう一度お子さんと生活と学習について、どうだったかを話し合ってみてください。



今回の冬休みも夏休み等の長期休みを過ぎすと課題となるのが宿題です。毎日、コツコツとすれば少ない時間でやり終えるのですが、それができていません。今回のように、最初からまったく手をつけていない教科があるというのはどんなものかと思えます。

たぶん休みに入る前には、こんなにすべできるはずとか、この計画でやろうとか意気込みがあったと思います。しかし、休みに入るとそれが薄れ、なくなってしまうこともあります。そして、気が付いたときには、宿題ができずじまいになってしまいます。この繰り返しのような気がします。生徒の皆さんを学校から家庭に帰すと学習意欲が低下し、逆にゲーム、インターネットや遊びたいこと等の誘惑が上昇してきます。やらねばならないこととそうでないことを区別して、やらねばならないことに優先順位をつけて取り組む。そして、自分のしたいことをすることができるようになると良いですがなかなか難しいようです。

そのために学校では、多くのことに目標や計画を立てさせ、取り組ませます。そして、生徒を励ましながら見届けます。そして、それを実行するためには、「気持ちを強く持ち、やり通す心」が

必要と思われま。それについては、授業や様々な行事、部活動等を通して育てています。ぜひ、それぞれの御家庭でも、長期休業の前にはその休みの期間をどのように過ごしていくかをお子さんと話し合い、目標や計画の確認をしていただきたいと思います。そして、お子さんとともに取り組んでください。子どもですから行き詰まることもあるでしょうし、悩むこともあるでしょう。時々声をかけて励ましてくだされば、お子さんも、またやりはじめることと思えます。そして、宿題を見届け、やり終えたときにはほめてほしいです。また、それぞれの御家庭でも色々な手伝いにチャレンジさせ、必ずやり遂げさせてください。そして、ほめてあげることで自己有用感も高まり、達成感と次への意欲へとつながり成長してゆくと思えます。



学校と家庭と共に、子どもたちが様々な体験をとおり「気持ちを強く持ち、やり通す心」を育てていきたいです。

3学期始業式

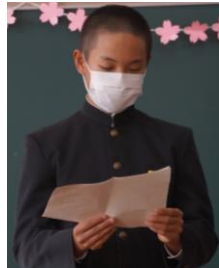
1月10日(火)に3学期始業式を実施し、次年度の0学期とも言える、大切な3学期がスタートしました。各学年代表の生徒が、冬休みの反省と今学期の決意表明をしました。

1年生代表のW・Mさんは、「3学期の決意は、『週末を利用して、一週間の復習を頑張る』、『自分の思いや考えを伝える』この決意に挑戦し、成長したいです。」と強い決意を感じました。

2年生代表のK・Rさんは、「2学期の行事での達成感や経験を生かして、3学期はもっと色々な事に挑戦したいです。また、目標を立てて、勉強や行事に取り組み、3年生になるための準備期間としたいです。」と最上級生となる自覚と責任を感じました。

3年生代表のT・Mさんは、「3学期の目標は、『高校に合格すること』、『友だちとの学校での思い出を増やす』ことです。勉強では、危機感を持って、効率よく基礎から応用まで解けるようにし、苦手教科の基礎固めをしたいと思います。3学期は卒業・島立ちをします。卒業の時に、満足感があるようメリハリをつけて生活したいです。」と入試目の気迫と、卒業を迎える3年生らしい決意となりました。

3学期も、生徒全員が輝くことのできる魅力ある学期になるよう、充実した日々になることを期待しています。



芸術鑑賞会

去る12月20日(火)に「文化芸術による子供育成総合事業」で芸術鑑賞会を開催しました。今年度は、『劇団うりんこ』による、「ともだちや～あいつもともだち～」の劇がありました。当初の計画では、19日(月)の開催予定でしたが、海上時化

のため20日に延期して開催しました。海星中校区の手打小・鹿島小の5・6年生児童も参加し、日頃目にすることのない芸術に触れることができました。11月28日(月)には、事前にワークショップを行い、他者とのコミュニケーションの方法や共演場面の練習等を通して表現することの楽しさについて学びました。

本公演では、劇団員3名による劇で、友だちの大切さに改めて気付くことのできる圧巻の劇でした。本公演に参加した、児童生徒、職員ともに食い入るように鑑賞し、笑いあり感動ありの芸術鑑賞会となりました。また、劇の最後の場面では、中学生全員が共演を果たし、また一つの思い出ができました。



♪生徒の感想♪

- 色々なキャラやダンスがあり、とても面白かった。友だちの大切さを改めて考え直すことができました。
- 本を読むだけでは、伝わらないことも伝わってきました。すごく素敵な物語で感動しました。
- とても面白くて、時間が過ぎるのがとても早く感じました。友達のいる幸せや友だちの大切さがもっと分かるようになりました。



小6・中1交流学習&入学説明会



1月20日(金)に海星中校区各小学校の6年生を迎え、中学1年生と英語の授業での交流学習を実施しました。簡単な英語での自己紹介やゲームを通して交流をしました。最初は児童生徒ともに緊張した面持ちでしたが、活動

を通して、中学校での英語の授業や英語で表現することの大切さを学ぶことができました。

交流学習後は、小学6年生保護者も来校していただき、入学説明会を開催しました。生徒会による「海星中学校の一日」の動画視聴や学校の概要・生徒指導面の説明、制服採寸などを行いました。少しずつですが、中学生になるという自覚が芽生えたのではないのでしょうか。4月に初々しい姿で入学することを楽しみに待っています。

月	日	曜	主な行事予定 (変更の可能性あります)
2	1	水	いじめのない学校づくりの日
	2	木	普通救急救命講習②～④(2年生)
	10	金	家庭学習・生活リズムチェック週間～16日 学年末テスト前部活動停止期間～16日
	13	月	第4回PTA理事会18:00～
	15	水	学年末テスト～17日
	22	水	授業参観 立志式(2年生) 全体・学級PTA
	27	月	家庭学習・生活リズムチェック週間～3/5